

【概要】

生体の機能や医薬品の働きが三次元的な相互作用によって支配されていることを理解するために、さらに薬学研究や臨床現場で分析技術を適切に応用できるようになるために、生体分子の立体構造と生体分子が関与する相互作用などについて理解を深め、それらを解析するための代表的な分析法の基本的知識と技能を修得する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による